

人文社会科学部 ニュース

人文社会科学部では、市民のみならずにもご参加いただける講演会をはじめ様々な活動を行っています。掲載している内容は多様な活動の一部です。興味を持った方はぜひ人文社会科学部ホームページをご覧ください。

◆ 山口教授が指導するOlga Pak助教授が Best Paper Prizeを受賞 〈2017年9月6日〉

山口昌樹教授(国際金融論)が指導するカザフスタン経営経済大学のOlga Pak助教授が学術誌Review of Integrative Business and Economics ResearchにおいてBest Paper Prizeを受賞しました。受賞論文のタイトルは“Business Drivers of Bank Stability in Kazakhstan”で、カザフスタンにおける銀行業の安定性を分析したものです。分析結果は、資産規模、貸出増加率、証券投資増加率の増加が銀行の金融的安定性を損ねていることを示し、さらに、短期資金調達が増加しているという従来の想定とは逆の事実を発見しました。こうした顕著な学術的貢献によってPak助教授が受賞するに至りました。

山口教授は日本学術振興会の論文博士号取得希望者に対する支援事業においてPak助教授の指導協力者になっています。Pak助教授が研究を進める予定論文題目はBank business models and financial stability in the Eurasian Economic Union's transition economiesで、ロシア、ベラルーシ、カザフスタンにおける銀行業のビジネスモデルと金融的安定性との関係の検証に取り組んでいます。今回の受賞論文については、昨年8月に九州大学において、9月にカザフスタン経営経済大学において山口教授が指導を行いました。来年3月には別の論文についての指導をカザフスタン経営経済大学において山口教授が指導する予定です。



論文にコメント中(九州大学にて)

◆ 坂井教授が外務大臣から表彰 されました 〈2017年7月12日〉

平成29年7月6日、本学部の坂井正人教授が、ナスカの地上絵研究を通して、日本とペルーとの相互理解に寄与した功績が認められ、平成29年度外務大臣表彰に選ばれました。

表彰後、坂井教授からは、「これまで一緒に研究してきた同僚や学生たち、我々の研究を理解して、ご援助いただいた日本及びペルーの友人たち、そして山形大学及び地元の企業のお陰だと感謝しております。今後一層、地上絵に関する学術研究及び保護・保存活動に進進するつもりです。」とのコメントがありました。

また、7月12日には、坂井教授は、学部長とともに小山学長に表彰を報告し、学長からはお祝いと激励の言葉がありました。



清塚学部長(左)、坂井教授(中央)、小山学長(右)

□ 中島准教授が4年連続で ベストティーチャー賞を受賞 〈2017年7月7日〉

平成29年6月28日、本学部の中島准教授が平成29年度山形大学基盤共通教育ベストティーチャー賞を受賞しました。

この賞は、本学の基盤共通教育において多くの学生に支持され、質の高い授業を提供してきた優秀な教員に対し表彰される賞で、同人はこれまで、平成26、27、28年度の3年連続で受賞しており、今回の受賞により4回目の受賞です。

平成19年度にこの賞が創設されて以来、歴代最多受賞です。おめでとうございます!引き続き、質の高い授業を提供していただくことを期待しています。



4年連続受賞となる中島准教授

◆ 『アンドレ・バザン研究』第1号刊行 〈2017年5月16日〉

人文社会科学部の附属機関である映像文化研究所内に発足した研究会「アンドレ・バザン研究」の会誌『アンドレ・バザン研究』第1号が創刊されました。

編集(共同)は、映画研究がご専門でもある、研究所副所長兼映画部門部門長の人間文化コース准教授の大久保清朗先生です。

以下が、内容目次となります。

◎大久保清朗「バザンの徴の下に——『アンドレ・バザン研究』創刊に寄せて」

[特集]作家主義再考

アレクサンドル・アストリュック「新しいアヴァンギャルドの誕生——カメラ万年筆」(堀潤之訳)

ロジェ・レーナルト「フォード打倒! ワイラー万歳!」(堀潤之訳)

アンドレ・バザン「ジャック・ベッケル『エストラバード街』」(角井誠訳)

フランソワ・トリュフォー「アリババと「作家主義」」(大久保清朗訳)

アンドレ・バザン「誰が映画の本当の作者か」(大久保清朗・堀潤之訳)

アンドレ・バザン「作家主義について」(野崎敏訳)

アンドリュウ・サリス「作家理論についての覚え書き、一九六二年」(木下千花訳)



『アンドレ・バザン研究』第1号

オープンキャンパス2017を開催しました。

2017年8月11日

平成29年8月11日(金)、本学小白川キャンパスにおいて、オープンキャンパス2017を開催しました。

今年は、人文社会科学部となって初めての開催です。本学部での内容は、各コースによる「コース説明会」、7名の教員陣による様々な分野の「模擬講義」、教員や現役大学生と勉強やサークル、学生生活などについて直接話ができる「先生とのつどい・在学生とのつどい」、大学ならではの特殊教室を巡る「教室見学ツアー」、短期大学生等を対象とした「編入学説明会」を開催し、ご来場いただいた高校生や保護者の皆様に本学部の雰囲気をご体験していただきました。

当日は、小雨模様でのスタートでしたが、2,000人弱の方にお越しいただき、今年も大盛況となりました。

皆様の進路選択の参考にしていただけると幸いです。たくさんのご来場、誠にありがとうございました。



人文社会科学部ニュース 49巻2号

○発行/山形大学人文社会科学部 ○編集/人文社会科学部広報委員会 ○発行日/平成29年12月28日
〒990-8560 山形市小白川町1-4-12 電話023-628-4203(人文社会科学部事務局)
http://www-hs.yamagata-u.ac.jp/ E-mail: jisoumu@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

※本学部の最新情報については、ホームページをご覧ください。【文学部】<http://www-h.yamagata-u.ac.jp/> 【人文社会科学部】<http://www-hs.yamagata-u.ac.jp/>
※昨年度で退職・転出した教員のご挨拶は順次ホームページに掲載する予定です。